

児童交流会

2月4日



片瀬小学校3年生の授業にて、片瀬地区に長くお住まいの方から子どもたちへ、片瀬地区の昔のくらしや地域の様子などの話をさせていただきました。子どもたちは真剣に話を聞き、活発に質問をしてくれました。また体育館では、片瀬こま、羽根つき、だるま落とし、などの昔の遊びを体験してもらいました。「私が小学生だったころの話」という資料を子どもたちにお渡ししました。

福祉の立場から災害に備えた地域づくりに関する事業

「助かった命、その先を生きるために、地域福祉の視点から考える」

大規模災害が発生した際、甚大な被害が予想される地域に暮らす私たち。自治町内会、自主防災協議会を中心に、防災訓練を始めとして様々な取り組みが行われています。片瀬地区社会福祉協議会では、直接の被害を生き延びた後、日常生活を取り戻す場面に焦点を当て、普段の地域活動の中で何ができるのかを、地域福祉の視点から検討しています。2022(令和4)年度は、福祉的な視点を含む今の片瀬地区の現状を知るためのアンケートを実施し、発災後の避難生活やその後の状況をシミュレーションしました。

昨年9月には、能登半島地震の現場に入った藤沢市社会福祉協議会の方からお話を伺いました。また、報道などで知る能登の状況を分析し、まず取り組むべき課題をまとめました。

- ・各家庭で7日分の備蓄を>食料・水・簡易トイレ・各人必須の物資(薬・粉ミルク等)
- ・各人が事前に知識と認識を持つ>避難場所・避難所の運営の方法等
- ・避難生活について日頃から話し合う

詳細についてはこちらをご覧ください→



地域だけでは取り組むには難しい課題については、藤沢市防災政策課に、意見書として提出しました。

- ・指定避難所設備の充実:段ボールベッドやトイレ等
- ・情報ツールの充実・スターリンク等の導入
- ・観光客への対応の明確化
- ・福祉避難所についての検討

この意見書をもとに、今後も市と話し合いを続けていく予定です。

意見書の詳細はこちらから↓



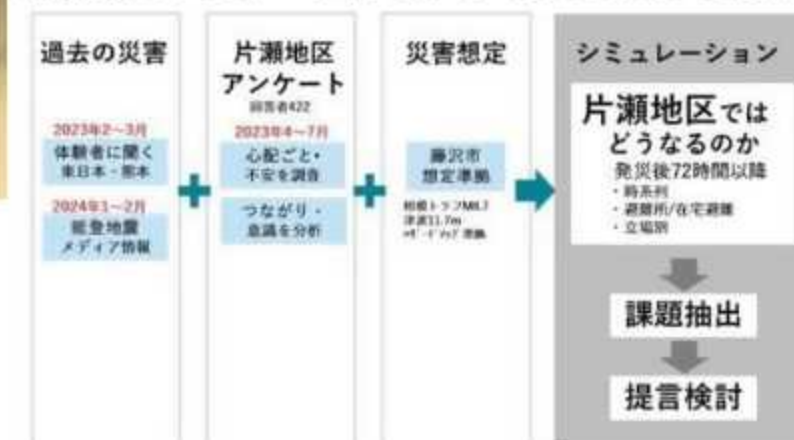
11月21日 「災害と福祉 地域で人がつながりチームになる」

2022(令和4)~2023(令和5)年のワーキンググループの取り組みを中心に、慶應義塾大学のSFC万学博覧会オープンリサーチフォーラムで、報告しました。



ワーキングの進め方

片瀬地区のシミュレーションをする=自分ごととして考える



片瀬地区社会福祉協議会ポータルサイト



かたせ社協ニュース

片瀬地区社会福祉協議会は、少子高齢、核家族化が進む社会の中で、高齢・障がい等により生活しづらい状況を抱えている方々、子育てに不安を感じられている方々などが安心して生活できるように身近な地域でふれあい、支えあう環境づくりに取り組み、温かみのある地域をめざします。

編集・発行
片瀬地区社会福祉協議会
会長 澁谷 晴子
藤沢市片瀬3-9-6
片瀬市民センター内
☎ 0466-27-2711

ごあいさつ

いつも、片瀬地区社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今年度も多くの事業に取り組むことができました。紙面をもってご報告させていただきます。

孤独・孤立対策についての議論が盛んです。一人ひとりの暮らし方は様々ですが、困難な状況となった時、相談のできる人が近くにいることは、孤独・孤立を防ぐために、とても重要なことです。世代を問わず、おひとり暮らしの方が増え、また、ご近所との付き合いが少なくなっています。支えあう地域づくりに向けて、これからも様々な事業に取り組んでまいります。

片瀬地区社会福祉協議会 会長 澁谷晴子

かたせ・にここ広場

水曜日午前(第3を除く 片瀬市民センターにて)
木曜日午前(第1を除く 片瀬ボランティアセンターにて)

未就園児と保護者の方に、気軽に立ち寄っていただける居場所です。

片瀬地区には、小さいお子様が自由に遊ぶことのできる場所が少ないこともあり、地域のボランティアにより、2010年から開設しています。

16年目をむかえ、今も変わらず、暖かな雰囲気でお子様と保護者の方を迎え、一緒にお子様の成長を見守っています。また、不安や悩み事をお聞きし、必要に応じて専門相談員におつなぎしています。

(開催日・開催内容等、別途チラシをご用意していますので片瀬市民センターにお問い合わせください)



ふれあいまつりでのバザー

令和6年度片瀬地区社会福祉協議会の主な取り組み

ボランティアセンター事業

別途チラシがありますので、お問い合わせください

高齢者向けミニ講座 第2水曜日 午前

片瀬いきいきサポートセンター(片瀬地域包括支援センター)と鶴生園との協力により、毎月テーマを決めてミニ講座を開催しています。2024(令和6)年度ミニ講座よりいくつかご紹介します。

10月「折り紙教室」

地域ボランティアの方から、和紙で素敵なポチ袋を折りました。

12月「最新の特殊詐欺事情について」

片瀬山駐在所の佐武様より、最新の詐欺のお話、片瀬地区での被害の実情、すぐにできる防犯対策などのお話を伺いました。

2月「お薬のはなし」

まなみ薬局の薬剤師さんから、お薬の最新情報、飲み方について、災害時のための薬の準備などについてのお話を伺いました。

スマホちょこっと相談 第1・3月曜日 午前

将棋教室

第2・4水曜日 午後

編み物ふわふわ

第3金曜日 午後

まちかど相談

ボランティアセンターでは、気軽に立ち寄っていただける相談窓口を開設し、相談員が待機しています。

第1・3・5	水曜日	午前	午後	片瀬いきいきサポートセンター (片瀬地域包括支援センター)
第2・4		午前		鶴生園職員
第2			午後	藤沢市社会福祉協議会 CSW(コミュニティソーシャルワーカー)
第4			午後	障がい者支援事業所おあしす職員



片瀬地区敬老会

9月25・26日

83歳以上の方を対象に開催しています。今年は2日間で、180名の方にご参加いただき、片瀬在住のオペラ歌手、齋藤由美子さんの素晴らしい歌声と共に、皆さまの長寿を祝いました。
*会場に来ることが難しい方も多いため、83歳、88歳、90歳、95歳、99歳の方には敬老記念品をお送りしました。



福祉お楽しみ会

6月16日「弦楽四重奏とクラリネット」

藤沢市民交響楽団から、5名の皆さんに来ていただき、クラシックや懐かしい唱歌を聴かせていただきました。身近な会場での極上の音色に、心が洗われるひとときでした。

2月1日「ボッチャ大会」

昨年に引き続き、片瀬地区スポーツの会の皆さんにご協力いただき、高齢者の方も無理なく気軽に参加でき、ゲームとしても楽しいボッチャ大会を開催しました。優勝を目指しての真剣勝負が繰り広げられました。



家族を介護している人のつどい

家族を介護している方、家族を見送り介護を振り返る方、それぞれの思いをお話していただきました。片瀬いきいきサポートセンター(片瀬地域包括支援センター)と鶴生園職員が同席し、今年度は年5回開催しました。



HANAす会 ~障がいのある方の家族のつどい

主に、障がいのあるお子様が18歳以上になられたご家族の方にお集まりいただき、今後の生活や将来について、お話していただきました。障がい者支援センターおあしすの職員が同席しています。来年度も引き続き開催する予定です。



開催日等は、地域回覧にてお知らせします。

詳細は、片瀬市民センターにお問い合わせください。

生活支援活動の紹介&配達してくれるお店の紹介

必要な情報を気軽にお手にとりいただけるように、全戸配布チラシによる情報の発信を行っています。

特に、「配達してくれるお店」については、地域に住む者ならではの情報を、毎年更新して、お届けしています。

